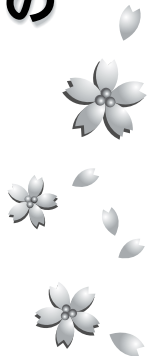


67億3,500万円

実質的な南部町の町づくりのための最初の予算が決定されました。



3月10日から24日まで3月定例議会が開かれ、平成17年度の南部町一般会計予算が審議され、議決されました。

平成17年度の歳入予算は、平成16年度に実施された三位一体改革による、大幅な地方交付税の減額を受け継ぐため、依然厳しい財源不足のままです。そのため、限られた歳入を最大限有効に活用するべく、事業を見直しし、歳出の削減に努めました。その一方で新町まちづくり計画の主要事業にできる限りの予算を計上しました。

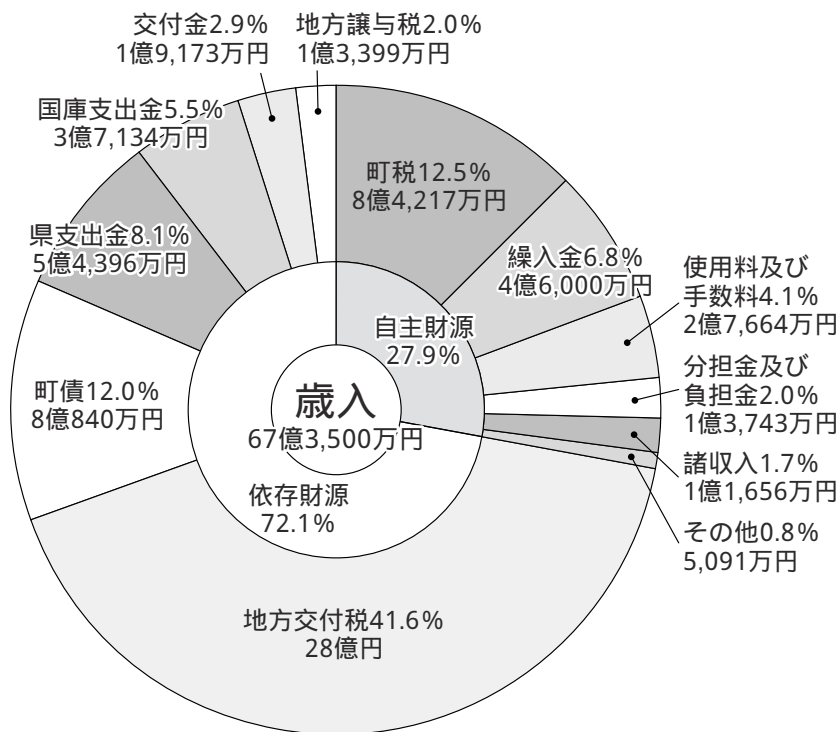
その結果、一般会計は旧両町の前年度予算と比較して、10億5,000万円の減額、率にして、13・5%の減少となりました。

しかしながら、最終的に4億6,000万円の基金を取り崩す結果となり、基金の残りも11億円あまりとなっています。今後は、基金に頼らない健全な財政運営を目指し、財政推計の見直し、行財政改革の着手を行います。

歳入

一般会計の歳入予算は、自主財源と依存財源に分けられます。左のグラフからもわかるように、自主財源は、町税、使用料など合わせても27・9%であり歳入の3割にもなりません。このことから、南部町の財政は国、県からの依存財源に頼っていることが明らかです。

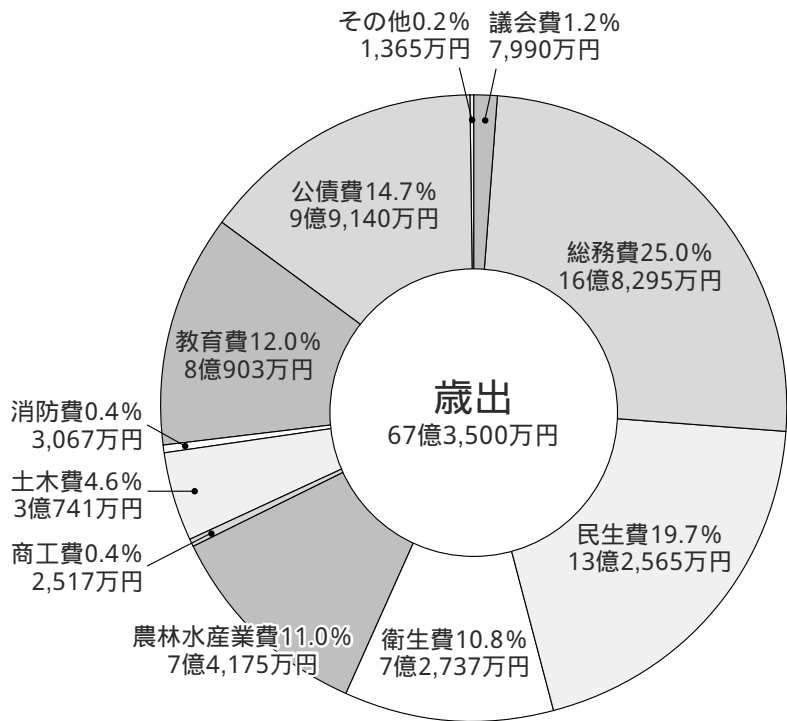
一般会計



用語の解説

- 歳入**
【町税】 町民の皆さんから納めていただく税金や会社の法人税など
【繰入金】 各種基金などから一般会計へ繰り入れた お金
【地方交付税】 国の所得税、法人税、酒税などを一定割合で町の財政需要に応じて一定の基準に基づき、国から交付されるお金
【町債】 事業を行うために借り入れたお金
【国庫支出金】 事業を行うための国からの補助金など
【県支出金】 事業を行うための県からの補助金など

一般会計



歳出
 すべての業務において経費削減をかけた、最小経費で最大効果が得られるよう創意工夫をしながら事業を進めてい

くことを前提としています。また、地方自治が叫ばれる中、自立度を高めていくための、地域づくりに必要な予算編成をしています。

歳出の説明
 ()は前年度比較 増・減

【議会費】

7,990万円(6,000) 町の予算や条例など議会活動に必要なお金

【総務費】

16億8,295万円(1,800) 住民票・戸籍の発行、選挙関係ほか、役場の管理事務に必要なお金

・CATV施設整備関係 3億9,565万円

・航空写真撮影図化事業 1,820万円

・コミュニケーションバス負担金 863万円

【民生費】

13億2,565万円(5,500) 市民のみなさんの安定した社会生活を保障するための福祉全般に必要なお金

・障害者支援費事業 1億1,343万円

・介護保険対策事業 1億6,928万円

・特別医療助成関係 8,646万円

・子育てひろば 6,511万円

・児童手当事務 6,928万円

・福祉センター管理委託料 5,635万円

・介護予防・地域支え合い事業 2,355万円

【衛生費】

7億2,737万円(7,000) 健康診査や予防接種など町民の皆さんが健康で衛生的な生活環境を保持するためのお金

・各種検診関係 3,642万円

・予防接種事業 1,781万円

・ごみ処理費 1億2,831万円

・西伯病院補助金 3億4,975万円

・人権対策費 5,179万円

【農林水産業費】

7億4,175万円(9,000) 農業振興事業などの農林水産業のためのお金

・農業委員会関係 840万円

・中山間地域等直接支払事業 5,333万円

・チャレンジプラン支援事業 854万円

・松くい虫空中散布 2,893万円

・天萬堰水門改修 1,210万円

【教育費】

8億903万円(2億3,000) 小中学校、社会教育など教育全般の充実を図るためのお金

・法勝寺中学校大規模改造工事 1億6,386万円

・図書館管理費 1,303万円

・通学定期券発行事業 850万円

・外国青年招致事業 1,600万円

【土木費】

3億741万円(3億9,500) 道路や橋、河川整備等の土木関係のためのお金

・天万丸山線 5,000万円

・賀祥今長線 2,101万円

・町道維持工事 2,402万円

・道路台帳統合 1,000万円

・町営住宅管理費 1,149万円

【消防費】

3,067万円(150) 消防活動や災害防除のためのお金

・天万地区防火水槽工事 525万円

・防災無線機関係 360万円

【商工費】

2,517万円(600) 観光振興、商工振興、企業支援のためのお金

・商工会補助 326万円

・中小企業融資 1,400万円

・観光協会補助 50万円

【公債費】

9億9,140万円(2億7,000) 事業を行うために借り入れたお金の償還金

主な投資的事業

・定住対策促進事業

5,350万円

東町宅地分譲2期開発及び土地の取得費



2期開発の宅地分譲地

・CATV施設整備事業

3億9,565万円

新町まちづくり計画で提案された情報通信基盤整備として難視聴地域の解消、デジタル化社会の到来に向け、平成17年度・18年度の2カ年計画でCATV施設整備を進めていきます。

・航空写真撮影・図化事業

1,820万円

合併後の南部町全体を撮影した写真を撮影し、図化することによって今後のさまざまな事業に活用します。

・給食センター統合事業

882万円

平成18年度の建設に向けて平成17年度は統

合のあり方を検討することとし、設計費のみの計上となりました。



統合改築予定の会見給食センター

・町民体育館駐車場整備事業

6,824万円

西伯小学校横にある町民体育館の駐車場不足から駐車場を142台分整備し、利用者の利便性を確保します。



駐車場がまたれる町民体育館

特別会計予算状況

36億4,778万円

国民健康保険事業特別会計	11億8,800万円	浄化槽整備事業特別会計	9,640万円
老人保健特別会計	14億4,830万円	公共下水道事業特別会計	4億9,360万円
住宅資金貸付事業特別会計	3,260万円	介護サービス事業特別会計	608万円
簡易水道事業特別会計	8,350万円	墓苑事業特別会計	630万円
農業集落排水事業特別会計	2億2,370万円	建設残土処分事業特別会計	6,930万円

企業会計

水道事業会計	病院事業会計	在宅生活支援事業会計
2億3,600万円	58億5,507万円	2,148万円